



開知

令和6年5月13日号

佐世保市立世知原小学校
校長 兼 正晴

フジコ・ヘミング



92歳、先月21日に亡くなりました。

「幼い頃、母親の厳しい指導のためピアノは嫌いでした。

でも、ショパンが弾けたとき、ピアノが好きになりました。」

90歳を過ぎても、ショパンにあこがれ、生涯ピアニストとして練習に励む姿は、凄まじいものである。

決して真似できないが、生きる意味を教えてくれたような気がする。

ショパンが滞在したマヨルカ島でフジコ・ヘミングが「別れの曲」を弾いた。その画像から流れるピアノの音を聞くと涙が出た。

「何歳になっても夢に向かえばいい。今よりよくなる、前進して見せるって」

～フジコ・ヘミング～

☆☆☆世知原小アレコレ、「創立100周年記念誌」について☆☆☆

昭和50年3月に「創立100周年記念誌」が発行されました。当時の地域・保護者の皆様の思いが込められている記念誌です。当時の校長や町長、教育長、議長等のあいさつがまとめられています。また、「世知原の子供をどう育てるか？」の題の座談会の記録が掲載されています。その中で、私が印象に残った内容がありました。

創立100周年記念誌

世知原小学校
創立100周年記念誌
編集

Aさん「昔の世知原の子供は小体連なんかでも他校に比べて横着に見えましたね。でも入場行進等は威風堂々としていました。そして走れば優勝する。自信に溢れていたんですね。それが今の子供には足りないんじゃないかなと思っています。自信を持たせることが大切なんですね。」
Bさん「私も小体連で思ったのですが、昔は根性がありました。コンチキショーと他校の生徒を少しぐらい突き飛ばして走ったものです。今は教室の掃除にしても寒い日はお湯をもらったりしているようですね。私の子供の頃は、(冷たい水で掃除をしたり)、先生と一緒に雪合戦をしたりと、厳しい中にも和やかさがありました。」

昭和時代ということだけでなく、大人も含め子供たちが自分たちの過ごす学校や町に自信をもつこと、その自信が子供たちの成長のもととなるような気がします。その自信を獲得するためには、努力を重ね物事を克服していくことが大切であることは、今も昔も変わりないようです。昭和50年当時の子供たちが、昔と比べて、気持ちが弱い、甘えん坊と言われていること、これは、いつの時代も同じことのような気がします。

お茶摘み・製茶体験活動

本校では、3年生の総合的な学習において、お茶摘み・製茶体験活動を毎年、新茶の時期に合わせて行っています。今年も、5月8日（水）に実施しました。

まず、世知原少年自然の家の茶畑で茶摘みを行いました。小さな新茶の若葉を丁寧に摘みます。「わかば」という言葉を普段からよく使いますが、本当に若葉の手触り、色を実感できる茶摘みです。



そして、学校に戻り、オーブンとホットプレートを使って製茶しました。摘んだお茶の葉をオーブンで蒸しあげると若葉色がくすみ、ホットプレートで揉みながら焼くと茶の葉が丸くなりながら縮みます。同時に、茶の香りが漂い始めます。最後に、急須に入れてお湯を足すと、若葉色のお茶が出来上がります。一度に飲み干すのではなく、香りを楽しみながら口に含むと、新茶の味がしました。



この体験活動を通して、学習を深めると同時に、若葉の色や形の美しさ、お茶の美味さ、世知原の良さ等を五感で感じたものは、大切な世知原の子の心の力となることでしょう。

運動会150周年運動会種目

今年の運動会のテーマの一つに、創立150周年記念があります。それぞれの種目の中に、お祝いの思いが込められています。子供たちの創立150周年をお祝いする気持ちを感じながら、ご覧いただければと思います。



	種目名	見どころ
低学年	創立150周年 スマイルでおどろ う。	1・2年生の子供たちが、楽しく元気に踊ります。その中で、創立150周年のお祝いの気持ちをどのように表現するのが楽しみです。
中学年	世知原小150周年 を祝おう、リビング・ イン・カラー	東京ディズニーリゾートのテーマソングです。「自分の個性を發揮して、さまざまな色にあふれた人生を送ろう。」というメッセージを伝えます。
高学年	創立150周年記念 開知ソーラン節20 24	この形のソーラン節は2年目となり、完成度がさらに上がり、踊りや掛け声も昨年度以上にハードになりました。しかし、5・6年生は歯を食いしばって頑張っています。
	色別対抗全員 一人150mリレー	一人運動場一周150mを走ります。もちろん、この150mを走るのには、創立150周年お祝いに合わせた子供たちの思いです。全力で走ります。
特設	3世代リレー	現在、11チームの参加申し込みがあります。3世代でつなぐ、150年間の世代を繋ぐリレーです。安全第一の気持ちで参加していただきたいところです。賞品もお楽しみに。

